

馬場クラス短答マラソンスケジュール

LEC過去問集ページ

日付	Lゼミ	短答解法	短答ゼミ	特許実案	意匠	商標	経験者			秋初学者			
							条約1	条約2	著不	条約1	条約2	著不	
2月4日	オリ2	四法1 2		1 問飛40問	1 問飛20問	1 問飛20問	P3-P22	P41-P60	著不15問ずつ	P3-P22	P41-P. 70		
2月11日	休み			1 問飛40問	1 問飛20問	1 問飛20問	P23-P40	P61-P80	著不15問ずつ	P23-P40	P. 71-P. 100		
2月18日	特実7	四法1 3		1 問飛40問	1 問飛20問	1 問飛20問	P3-P22	P81-P100	著不15問ずつ	P3-P22	P. 101-P. 126		
2月25日	意匠4	四法1 6		1 問飛40問	1 問飛20問	1 問飛20問	P23-P40	P101-P120	著不15問ずつ	P23-P40	P. 127-P. 202		
3月4日	商標4	総合		1 問飛40問	1 問飛20問	1 問飛20問	P3-P22	P121-P162	著不15問ずつ	P3-P22	P41-P. 70		
3月11日	特実8	著不1		R4, R3			P23-P40	P163-P202	著不20問ずつ	P23-P40	P. 71-P. 100	P. 319-P. 365	
3月18日	意匠5	著不2		R2, R1			P3-P22	P41-P. 108	著不20問ずつ	P3-P22	P. 101-P. 126	P. 367-P. 438	
3月25日	商標5			出願1	H29, H30			P23-P40	P109-P. 202	著不20問ずつ	P23-P40	P. 127-P. 202	P. 205-P. 316
4月1日	特実9			権利化後1	H26, H27, H28			P3-P22	P41-P. 108	著不20問ずつ	P3-P22	P41-P. 108	H30-R4
4月8日	意匠6			その他1	H25, R4, R3			P23-P40	P109-P. 202	著不20問ずつ	P23-P40	P109-P. 202	H25-H29
4月15日	商標6		下三法	H26-H28									
4月22日	特実10		出願2	H29-R1									
4月29日	意匠7		権利化後2	R2-R4									
5月6日	商標7		その他2	H25-H29									
5月13日			総合	H30-R4									
5月20日	短答試験前日												

※短答解法講座受講生向け

1. 問題を解くのは四法は10問/1時間、下三法は20問/1時間を目安に「演習」→「解説」まで終わらせること
2. 標準的には30分～40分で問題を解く→解説で間違えたところ、自信がなかったところの確認を進める
3. 解説を一読し、直ぐに解らないのは付箋（第1色）をはる。1周目は「理解できない問題」をあぶり出すのが目的
間違えた問題にも付箋（第2色）を貼る。自身がなかったものでも貼っておく。
4. LECの問題集の青字部分だけで理解できるかを確認する
5. 四法の最初は、前のページから（総則は後でもOK）から1問飛ばしでとき、最後まで行ったら戻る
6. 年度別の指示は、過去問集で当該年度だけをピックアップして解く
7. 著不20問は前から順に解く。1問飛ばしで解いてもOK
8. 上記過去問の学習後、間違えた問題のブラッシュアップを行う
付箋（第2色）が貼られている条文の「これ問」を確認する。
関連する問題（特にこれポン）をざっと確認をする。
9. 短答ゼミ受講の場合は、併せて次回の短答ゼミの範囲のこれ問の確認をする（細かい学習範囲はゼミで指定）
10. 問題を解いたときは「2つのなぜ」を重視すること。特に「間違えた理由」を徹底的に潰す。
11. 不明な点はメールにて問合せしてください